

原ゆうじ市政報告

TEL&FAX047(367)6754 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com ホームページ <http://hara88.biz/>

新病院建設は千駄堀で一步前進か！！ 原ゆうじ最新レポート

(これまでの経緯は?) H22, 6 市立病院現地建替えを掲げた本郷谷市長が誕生しました。新市長は就任とともに、「病院建設検討委員会」を組織し、現地建替えの検討検証を依頼しました。しかし、昨年3月の答申は**現地建替え困難**、そして上本郷の病院だけでなく、同様に耐震性に問題のある高塚新田の**東松戸病院も建て替えをすべき**、との提言もなされました。市長はこの提言を受け入れ、病院問題の検討は2市立病院のダブル建て替えへととなりました。6月末には2市立病院の建て替え案(新病院構想8案)が議会に提案され、議会での審議が始まりました。当初、市推奨の案は、上本郷の現地建替えを含む案(構想6)でしたが、医療従事者、議会での合意が難しいとのことから、**市長は自身のマニフェスト案でもある構想6を断念**、新病院建設を千駄堀で、上本郷の病院は1号館を解体、耐震に問題のない2~5号館を改修し活用するという構想3(千駄堀:超急性期病院、上本郷:日常支援病院)を新たな推奨案とするとなりました。議会も数々の課題はあるもののこの構想3を尊重し審議することとなり、現在に至っています。

(現在の状況は?) 構想3案ではまず、千駄堀に病院を建設、(約6年)そして、上本郷の機能を移転、その後上本郷の改修に入っていく案です。そのことから、上本郷の日常支援病院の議論を棚上げし、まず、千駄堀に病院建設が可能なのか?建設のための課題は何か?など、委員会では論議する事となりました。

(千駄堀で一步前進か?) 1月24日の委員会で千駄堀での病院建設で最大の課題と思われる病院用地確保(借地)について、市側から**地権者のみなさんはおおむね、協力の意向である**との報告がありました。その他、治水対策、交通アクセス、埋蔵文化財調査などの課題についても報告があり、特に、建設について大きな障害になるとは思われませんでした。これにより、私としては **千駄堀で一步前進**したのではと感じました。

(今後はどうなるのか?) 今後、基本計画(病院建設の詳細、医療機器などの購入費用、収支予測などを記したもの)作成のための予算要求が市側から提案される予定です。その作成された基本計画をもとに委員会で審議、是か非か判断されていくと思われま

